

虹色学園(研究学園小学校・研究学園中学校)グランドデザイン2026

茨城県教育目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう

じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う

郷土を愛し
協力し合う心を育てる

【教育理念】

- 児童生徒が今の幸せを実感できる教育活動を実践する。
- 児童生徒が将来、自立して幸せな人生を送るための力を育む。
- 1人1人に寄り添い、誰一人取り残さない。

つくば市の目標

みんなが幸せを実感できる学
園・学校・幼稚園

自己実現できる学校

みんなで支え合い、みんなが生
き生きした学校

【学園教育目標】

みんなの幸せを大切に、自ら考え行動できる児童生徒の育成
<子どもたちの「自立」と「幸せ」を目指す>

目指す学園像

- 子どもも保護者も教職員も幸せを感じられる学園
- ・学びたくなる学園
- ・子どもが自らつくる学園
- ・挑戦が称賛される学園

目指す児童生徒像

- 研 研究・探究に主体的に取り組む児童生徒
- が 学校の仲間の幸せを大切にする児童生徒
- く くじけず、自立して学校生活を送る児童生徒

目指す教師像

- 人間性豊かで高い使命感のある教師
- 子どもの多様性を理解し、一人ひとりに愛情をもって寄り添える教師
- 明るく前向きで、尊敬しあい協働のできる教師

【組織目標】

- 主体的・対話的で探究的な学びの実現
- 非認知能力を育成し社会的自立を目指す教育活動の推進
- 働き方改革の推進と信頼関係構築によるみんなの幸せの実現

主体的・対話的で 探究的な学びの実現

【特色ある施策】

- 主体的な学びを促進するための「指示から問いかけ」への転換
- ワクワクが連続する学びのデザイン
- 協働を重ね学びを深める単元構成の工夫
- 自分の問いを立て、探り、新たな問いへとつながる学びの工夫
- 1人1台端末の創造的活用
- 授業と家庭学習の連続的学びの確立

【数値目標（80%以上）】

- なぜ、という気持ちをもって学んでいる。
- 端末を工夫して自在に使う。
- 根拠に基づいて適切に自分の考えを伝える。

非認知能力と社会的自立を 目指す教育活動の推進

【特色ある施策】

- デジタルの良さも生かしたリアルな体験活動の重視
- 感性を磨く芸術活動の重視
- 行事や体験活動における「やり抜く」経験の重視
- 対話を重視した合意形成活動の充実
- 楽しみながら動ける体をつくる多様な身体活動の充実

【数値目標（80%以上）】

- 自分の考えや意見が大事にされている。
- 最後まで粘り強く取り組める。
- 体力テストA+B(45%)

働き方改革の推進と信頼関係構築 によるみんなの幸せの実現

【特色ある施策】

- 安心と信頼にあふれ、高め合う学級、集団づくり
- 試行錯誤と挑戦が称賛される集団づくり
- 多様性を尊重した自治活動の充実
- 安全、安心な居場所づくり
- インクルーシブを意識した多様な他者と関わる学びの充実
- 働きやすさと働きがいの両立

【数値目標（80%以上）】

- 学校が楽しいと思う。
- 自分には「よい」と思えるところがある。
- 働きがいがあり働きやすい。

施設隣接型を生かした小中一貫教育の充実・推進

- ハード面（施設隣接型小中一貫校）の特徴を生かした学校組織の一体化による効果的な学校経営
- 児童生徒の日常的な交流による、より多様な他者との関わりを生かした多様性と包摂性を兼ね備える学びの推進
- 教職員の密な連携と協働による、連続的および系統的な児童生徒の学びや育ちの伴走

コミュニティスクールとしての学校運営体制の創造と地域・保護者の支援体制の充実

- 学校、家庭、地域が目標を共有し協働しながら子どもたちを支える組織の確立に向けたコミュニティスクール協議会のリーダーシップの発揮
※コミュニティスクール：協議会を設置し、教育目標を共有したうえで、子どもたちを学校、家庭、地域で支える学校
- 研学サポーターズを核とした地域学校協働活動の充実による子どもたちの充実感・達成感の涵養および地域に根差す市民性の育成
※研学サポーターズ：「できる人が、できる時に、できることを」をモットーに子どもたちの成長と学校教育を支える保護者組織
- 子どもの自立と幸せを願い、家庭と学校が活動の見える化と対話で共に支え合う体制の確立

ICTを最大限を活用した教育の創造	働き方改革の推進	社会に開かれた教育課程の推進
<ul style="list-style-type: none"> ○主体的・対話的で探究的な学びにICTを活用することによる個別最適で協働的な学びのバージョンアップ ○教育とAIを融合させた創造的な学びの実現に向けた職員研修の充実と教育資源の発掘、活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○保護者ボランティアを生かす学校運営の推進 ○環境整備に対する役割分担および簡素化 ○時間外業務時間月あたり45時間以内の徹底 ○働きがいを高めるワークライフバランスの推進 ○部活動地域展開の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○外部人材の活用、体験活動の充実（教科等横断的・探究的な学び、キャリア教育等） ○地域との連携・協働の促進 ○保幼小連携により、接続プログラムや交流を通じ遊びから学びへの円滑な接続と資質・能力の育成
特別支援教育の充実	安心・安全な学校づくり	教員研修の充実
<ul style="list-style-type: none"> ○障害の状態や特性等に応じた指導上の配慮の充実 ○インクルーシブ体制の推進と全教職員による指導体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○危機の未然防止および最善の初期対応方法の日常的アップデートと適切な運用 ○福祉の視点を取り入れた支援体制の確立と、SC・SSWの積極的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリアステージに基づいた教職員研修の活性化 ○高め合う集団組織風土の涵養と個別最適な研修の推進